

秋涼の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、学校では、子どもたち一人一人が成長し、よりよい学校とするために、児童アンケート・保護者アンケート・教員アンケートを基に学校評価を行っています。前期の結果と改善策、保護者・学校関係者評価委員の皆様からいただいたご意見をお知らせいたします。

### ○アンケート結果より

	重点取組	指標・評価観点	評価方法	評価結果	分析と改善策
				後期	
学校経営	・子どもたちは学校で楽しく過ごしている。	・安心して学ぶことができる居場所づくりをしている。 ・安心して学んでいる。	教職員アンケート 児童アンケート 保護者アンケート	96.6%A 95%A 91.5%A	質問「嬉しかったこと・楽しかったことはどんなことですか」に対し、子ども達からは「休み時間にクラスの男女が混ざって一緒に遊んだりしゃべったりして笑いあったこと」「ありがとう・ドンマイなどのふわふわ言葉を言われること」「鉄棒の逆上がりで、できなかったのに練習してできたこと」「難しくてもあきらめず算数の問題を最後まで解き切れたこと」などの回答が見られました。2学期も「分かった・できた」とやり切り、達成感を実感できる授業を実施し、安心して過ごし、人と関わり合えるよう指導を行っていきたくと考えます。
学習（進んで伝え合う子）	・ねらい（育みたい資質・能力）を明確にした授業を行っている。	・ねらいに合わせた児童の具体的な姿を設定している。 ・児童が学びや変容を自覚できるように、まとめや振り返りを書く場を設定したり、活用問題の場を設定したりしている。	教職員アンケート 児童アンケート 保護者アンケート	96%A 91.4%A 83.8%B	教職員、児童の評価はどちらも向上しており、つきたい力を明確にした授業づくりへの意識は向上していると言えます。学びや変容を自覚できるように、まとめや振り返りを書く場も設定してきていますが、その単元でつきたい力が確実につくよう、繰り返し取り組んだり、活用問題に取り組んだりすることでさらにわかった、できたという達成感を感じられるようにしていきます。その授業でつきたい力を明確にし、めざす児童の姿を具体的に設定した授業づくりを引き続き行い、児童自身が「わかった、できた」という達成感を感じられるようにするために、1学期に引き続き、授業の終末でその時間に学んだことを自分の言葉でまとめたり、活用問題に取り組んだりする時間を確実にしていきます。
	・家庭学習の具体的な学習方法を具体例を挙げながら教えている。	・家で計画を立てて勉強をしている。	教職員アンケート 児童アンケート 保護者アンケート	87.5%B 86.7%B 78.3%C	毎日の宿題（音読・漢字・計算等）については、各クラス2割前後の決まった子以外は提出できていないもの、取り組めていない子が一定数いることから、教職員・児童評価ともに低下していると思われます。保護者評価については向上しており、家庭での学習が少しずつ身につけてきているものの、まだ十分とは言えない状況です。「おうちでバッチリ週間」を強化週間と設定し、学年×10分の学習習慣が身につくよう、声かけし指し強く指導していきます。
生徒指導（思いやりを形で表す子）	・自分から目を見て笑顔で明るい声で友だちや先生や地域の方、来校者に挨拶をする。	・先生や地域の方、来校者にあいさつをしている。 ・自分から明るくあいさつしている。	教職員アンケート 児童アンケート 保護者アンケート	83.3%B 86.2%B 82.8%B	児童・保護者ともに前回の結果よりも向上が見られました。教職員が率先垂範の意識を持って、日頃から行動で示していきます。教職員と児童が共に「いつでもどこでも」進んで挨拶し合えるにしていきたいです。そうすることで、校内に留まらず、地域や家庭内でも挨拶ができるような意識の向上につながるにしていきたいです。そのために2学期初めの8・9月の生活目標を「つたわるあいさつをしよう」と設定し、全校で気持ちのよい挨拶ができるように始業式で全体指導し、朝だけでなく、校内で児童とすれ違う時や下校時の挨拶も心掛けていきます。さらに、石川県内の取り組みであるグッドマナーキャンペーンと関連して、生活委員会などの児童会活動とも連携して、挨拶が活発に行われていけるような機会の充実を図ります。
	・子どもたちは、いじめられたい無視されることなく、安心して過ごしている。	・子どもとの関係づくりに努めている。 ・学年、チームで連携していじめ問題の解決を図っている。	教職員アンケート 児童アンケート 保護者アンケート	93.4%A 90.8%A 86.9%A	数値によれば、子ども達は概ね安心して過ごせていると言えます。しかし、毎月行っている生活アンケートでは、友達との人間関係に悩んだり、学校生活の中の困り事があったりする実態も見られます。そのため、今後も引き続き、学校や学年、チームで連携や協力し合う体制の強化・実践を図りながら、安心・安全な学校づくりを図っていきます。また、生徒指導サポーターと共にいじめ予防や対応の教員向けの校内研修も行います。
（しなやか）	・目標に向かって頑張って運動する。	・体育の時間に全力で取り組めるように目標を提示している。 ・目標に向かって一生懸命体を動かしている。	教職員アンケート 児童アンケート	100%A 94.6%A	数値自体は良いが、さらにA評価の数値を高めるために、授業の中で30分以上の運動量を確保し、体育の授業づくりの向上を学校全体で図っていきます。校内研究などで体育の授業づくりの研修を行い、教員の授業力の向上に努めます。
地域・保護者	・各種便りやホームページなどを通じて、保護者への情報発信に努める。	・各種たより（学校便り・学年便り・保健便り・図書館便り・給食便り）を月1回出している。 ・学年便りに写真を掲載している。 ・ホームページは月1回更新している。	教職員アンケート 児童アンケート	76.1%C 83.3%B	HPにはトピックス欄で学校での活動を掲載しています。今後も、各学年の活動を掲載していきます。学校日より、学年日より等でも写真1枚の掲載を呼び掛け、学校での様子をお知らせしていきます。

### ○保護者（自由記述）より

- ・ 学年日より、学校日よりなど、大事なお知らせはメール等（PDF）で確認できるようにするとよい。
- 現在「tetoru」という連絡サービスへの登録をお願いしています。2学期以降はこのアプリで、学年日より等のおたよりもPDFで確認することができます。また、登録ができない場合は今後もこれまでのメール配信、紙媒体により、お知らせしていきますので、ご了承くださいませようお願い致します。
- 毎朝見守り隊やお巡りさんに明るく元気よくはっぴりとした口調で挨拶してほしい。
- ご指摘ありがとうございます。上記の生徒指導の改善策にあるように、教職員が率先して挨拶することを心がけるとともに、委員会の活動など子どもからも挨拶に対する啓発活動を行い、自分から明るく元気のよい挨拶ができるようになるよう取り組んでいきます。おうちでも、明るい挨拶の取り組みにご協力よろしくお願致します。

### ○学校運営協議会より

- ・ 子ども達は、廊下で明るく挨拶してくれました。あいさつをさせる指導だけでなく、あいさつすることの価値の指導もしていただきたい。
- ・ 学習掲示は子どもたちの感性が表れ、とくに図工作品は子どもの内面が現れます。子ども達の作品を拝見し、おもしろい絵を描くお子さんが多いと思いました。
- ・ 校舎の移築計画が変更になり、木の伐採計画はなくなりました。中庭の木は、シンボリックな存在でもあり、子どもの遊び場・運動の場としても大事にしていきたい。

秋涼の候、保護者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、学校では、子どもたち一人一人が成長し、よりよい学校とするために、児童アンケート・保護者アンケート・教員アンケートを基に学校評価を行っています。前期の結果と改善策、保護者・学校関係者評価委員の皆様からいただいたご意見をお知らせいたします。